

3-1 基本理念

西尾市は、合併から7年が経過し、17万人の市民を擁する大きなまちとなりました。市が掲げる「心豊かに暮らせるまち」となるためには、感受性が豊かで、多様な市民がつながりあうことが必要です。文化芸術は、心に栄養を与えるだけでなく「人と人」「人と地域」を「むすぶ」力があります。

市として一体となるような取り組みのみならず、各地域で培われてきた文化芸術やアイデンティティーなど、地域性を活かした取り組みも求められています。

本計画では施策体系を再構築するにあたり、第2章で挙げた課題などを踏まえ、基本理念を新たに定めます。

人と地域が文化芸術でつながるまち 西尾

3-2 基本方針

本計画の目標年次は2019年度から2028年度とし10年後を達成目標としています。この基本理念を実現していくため、文化芸術を支える5つの柱を構築しました。

- 基本方針1 つくる(文化芸術に触れる機会づくり)
- 基本方針2 交流する(文化芸術からはじまる交流)
- 基本方針3 受信する・発信する(情報の受発信の充実)
- 基本方針4 継承する(地域文化・生活文化の継承)
- 基本方針5 推進する(文化芸術活動の推進体制の構築)

